

建築設備配管

水道および建築設備配管用鋼管の総合カタログ 「日本水道鋼管協会 取扱製品」を発行

日本水道鋼管協会 小径管部会では、活動の一環として、製品のPRなど、販路拡大に向けた活動を積極的に行っております。

この度、当協会が取り扱っておりますライニング鋼管等に関する製品紹介について、需要家様の利便性の向上を図るため、個別のパフレットを一括した「日本水道鋼管協会 取扱製品」を発行することにいたしました。

主な内容は、次のとおりです。

- ライニング鋼管の特長 ●モデル配管図 ●仕様および寸法
- メーカー別製造一覧 ●管の種類と用途 ●管端防食施工
- 施工方法 ●使用上の注意事項

など、ライニング鋼管をはじめとする各種鋼管の種類から施工方法等まで種々の内容を盛り込んだ総合カタログです。是非、ご活用していただき、各種鋼管に関するご理解を深めて頂きたいと思っております。



管の種類・用途

水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 (JWWA K 116)

■製品概要

- 鋼管内面に硬質ポリ塩化ビニル管をライニングした製品。(VDは内外面ライニング)
- 長期の耐水性、耐久性があります。
- 水道給水用の他、冷却水、工業用水等広範囲な用途に使用できます。
- 最高使用圧力1.0MPa以下の圧力に使用できます。

■種類・適用例

記号	構成	原管	外面処理	適用例
SGP-VA	外面処理 鋼管 硬質ポリ塩化ビニル	JIS G 3452 の黒管	一次防せい塗装	管内配管
SGP-VB	外面処理 鋼管 硬質ポリ塩化ビニル	JIS G 3442	亜鉛めっき	管内配管及び 屋外露出配管
SGP-VD	外面処理 鋼管 硬質ポリ塩化ビニル	JIS G 3452 の黒管	硬質ポリ 塩化ビニル積層	屋中埋設配管 及び屋外露出配管

■寸法表示

1. 寸法表				2. 表示例	
単位: mm					
呼び径 (A)	外径	厚さ	質量 (kg/m)	内径用 ビニル管壁厚さ	VDの外面 積層部厚さ
15	21.7	2.8	1.31	1.5±0.2	1.5以上
20	27.2	2.8	1.68		18.6
25	34.0	3.2	2.43		24.6
32	42.7	3.5	3.38		32.7
40	48.6	3.5	3.89	1.2以上	38.6
50	60.5	3.8	5.31		49.9
65	76.3	4.2	7.47	1.5以上	64.9
80	89.1	4.2	8.79		76.7
100	114.3	4.5	12.20	2.0±0.2	101.3
125	139.8	4.5	15.00	2.5±0.2	126.8
150	165.2	5.0	19.80		150.2

備考 管の長さは、4,000mmとします。

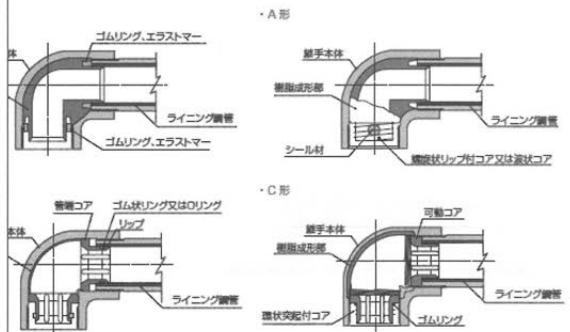


工

水道用管端防食継手

給水

継手協会規格 (JPF MP 003)



協会規格 (JWWA K 150)



※については、JWWA K 150をご参照ください

備考 構造の詳細については、JWWA K 150をご参照ください

ライニング鋼管のWSP3規格を改正

日本水道鋼管協会 小径管部会では、技術活動の一環として協会規格の見直しを行ってきています。今回、WSP 032（排水用ノントールエポキシ塗装鋼管）、WSP 041（消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管）、WSP 042（排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管）（以下、本3規格と呼ぶ）について検討しました。本3規格は、基本性能が変わることはありませんが、2006-2007年の改正以降、約10年が経過しており、引用規格も種々の改正が行われています。そこで引用する規格について最新規格との整合性を図るとともに、試験方法・検査項目についても、より明確な表現に改めました。また、本文中に記載されていた注意事項については、附属書に転記し、参考であることを明確化しました。

本3規格の改正案については、2016年8月22日の日本水道鋼管協会小径管部会技術委員会で審議、承認され同日付けで改正されました。主な改正点は以下のとおりです。

主な改正点

規格名称	WSP 032 : 2016 排水用ノントール エポキシ塗装鋼管	WSP 041 : 2016 消火用硬質塩化ビニル 外面被覆鋼管	WSP 042 : 2016 排水用硬質塩化ビニル ライニング鋼管
対象製品	SGP-NTA	SGP-VS STPG370-VS STPG410-VS	D-VA
引用規格との整合性	●最新規格への引用変更	●最新規格への引用変更	●最新規格への引用変更。
試験方法・検査項目等	●寸法検査等での試料数明確化 ●附属書Aにおいて試験方法や試験方法名を記述	●寸法検査等での試料数明確化	●附属書にて内面ビニル管の引張強さを引張降伏強さと明記。また、温度換算を廃止し、試験温度23℃における引張降伏強さとして45MPa以上に見直し。併せて、試験速度を具体的に記載。
その他	●取扱い上の注意事項を本文から転記、附属書B（参考）として参考情報であることを明確化。	●製造日表示の変更 ●取扱い上の注意事項を本文から転記、附属書B（参考）として参考情報であることを明確化。	●製造方法の統一（ライニング鋼管のタイプ統一） ●取扱い上の注意事項を本文から転記、附属書B（参考）として参考情報であることを明確化。

